



令和7 (2025) 年

2月 保育園だより

あいじ福祉会 黒部愛児保育園
TEL 52-4516

保育・教育

それぞれの年齢のほほえましいエピソードをお伝えします。

あいじ福祉会の理念

基本理念…乳幼児の最善の利益を図る
保育理念…人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして、乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

一瞬白くなった園庭を見て、「わ～、白くなった！雪遊びできるかな？」「先生、スキーウェア着る？」とワクワクしているのに、すぐに溶けてしまい、子どもたちはがっかりしています。しかし、天気の良い日には、園庭から見える立山連峰はとてもきれいです。「白いところがどんどん多くなるね」「今日のお山は、どんな色かな？」など、子どもたちと一緒に、冬の立山連峰の変化を眺めながら、四季のある故郷の景色を楽しんでいます。



今月の行事予定

3(月)	フレンズタイム 交通指導	24(月)	🇯🇵 振替休日
7(金)	桜井小学校 見学会 10:00~11:00 5歳児	25(火)	命ありがとう パパママデイ 10:30~ 当月の誕生日をお祝します。命ありがとうの日です。※主食はいりません。
10(月)	フレンズタイム		※3園合同研修会
11(火)	🇯🇵 建国記念日		早めのお迎えにご協力をお願いします
12(水)	身体測定 (~17日)	26(水)	中央小学校 見学会 9:30~10:30 5歳児
13(木)	イングリッシュタイム 10:30~ フリアン先生&りえ先生 毎月第3木曜日 4・5歳児対象	27(木)	シニア子育てサポーターの日
15(土)	3015 食品ロス 使い切りの日 (30日も)	28(金)	随時布団持ち帰り 3月の行事
16(日)	あいじ家庭の日 (~22日)	3(月)	おひなさまのつどい
17(月)	フレンズタイム	13(木)	イングリッシュタイム フリアン先生&りえ先生 イングリッシュタイム参観 5歳児
20(木)	避難訓練	28(金)	50期生 修了式



0歳児 ひよこ組

保育室に子ども達の写真が貼ってあります。「〇〇ちゃんどこかな？」と質問すると写真を指さしたり、本人を見つけて「(〇〇ちゃん) おった」「ここ」と顔と名前を理解して話をします。他にも食事の際、友達のエプロンを知っていて「はい」と渡す様子も見られます。また、友達の仕草や行動を真似したり、見つめあって笑いあう表情もみられます。そんな様子から、お互いの気持ちが通じ合っているように感じています。少しずつ友達との関わりが広がっていく様子を仲立ちしながら見守っていきます。



1歳児 りす組

ある日の昼食の時間の出来事です。A君がスプーンでスープを飲もうとしたのですが、少し熱かったようで「あち～」と顔をしかめました。するとそれを見ていたBちゃんが、A君の方を見ながら同じようにスープをすくうと「ふーふー」と冷ましてパクッと一口食べ「あつくなかったよ！」と声をかけていました。その姿をじっと見ていたA君。今度はBちゃんの真似をして「ふーふー」として食べると熱くなかったようで、にこっと笑顔になりました。成長とともに友達への関心がどんどん高まり、関わりが増えてきている中で、友達からいろいろな刺激を受けることで“やってみよう”という意欲へとつながっています。



2歳児 うさぎ組

今、どうもころし焼いてる」「これ、カイ💧ねー」「おすくり飲んでくださーい」「テレビみたよ」「どぼろー(泥棒)くるよ」等、言い間違え言葉に思わず笑みがこぼれます。この頃は、まだまだ言えない音・言葉もありますが、話したい気持ちがぐんぐん育っている時期です。子どもが何を言いたかったのか、聞き返さずに話の内容を推測し、応答することで「言いたいことが伝わった！」という経験が自信に繋がります。おしゃべりの力をつける手助けが出来るよう、子ども達の言葉にゆったりと耳を傾けていきたいです。



3歳児 いぬ組

雪が降った日の会話です。保:「雪、いっぱい降ったね」A:「車に雪が積もったから、お父さんが雪落としてくれた」「お父さん、手袋してた。でも、お外寒かったから、お母さんとありがとうって伝えたの」と教えてくれました。すると、B:「道がでこぼこしてるから、お母さんにゆっくり運転してねってお話した」保:「そうだね。雪道をスピード出したら、滑って危ないからね」B:「お迎え、お父さんだから、お父さんにもお話する」「私も」と他の子ども達も話します。雪が降り嬉しい気持ちと同時に、雪の大変さも家庭生活の中から感じている子ども達の微笑ましい言葉でした。そんな相手の気持ちを考え思いやる気持ちの育ちを嬉しく思います。



4歳児 くま組

お正月に、十二支のすごろくを作り遊んだことや、らいおん組さんの寸劇「十二支の由来」を観てから干支に興味を持っています。Aさんが「おじいちゃんはおし年で、おばあちゃんはおさる年！」と教えてもらったことを話し始めました。すると、Bさん:「十二支ってさ、ぱんだとか、きりんとかないね。なんでやる」Cさん:「ぱんだもきりんもねずみに嘘、つかれたんじゃない？」Dさん:「ねこと同じだね」その会話の後、寸劇のねずみがねこにごめんなさいと謝るシーンの歌をみんな:「♪ぱんださん、ごめんなさい」「♪きりんさん、ごめんなさい」と替え歌をし、笑い合っていました。



5歳児 らいおん組

年末、お家の方に年賀状を書き、郵便局のポストへ投函する体験をしました。自分の書いた年賀状が実際に自宅へ届く経験が、園での年賀状ごっこへ発展しました。友達や保育者、弟妹宛てに書き、自作の郵便バックに入れてその本人へ届けます。初めは、顔見知りの子へのみ書いて届けていましたが、弟妹のクラス担任から、「年賀状をもらえない子が自分もほしいと怒っている子がいるので、書いてもらえませんか？」と連絡がありました。それを聞いた子ども達は、「え～、そうなん!?忙しいな～、でも楽しい！」とはりきります。顔や名前の知らない子達にも書いて届けるやりとりを通し、「ありがとうって言われて嬉しかった」「届けたら、もう怒ってなくてよかった～」「届けた後から、〇〇ちゃん(年下)が私のこと、好きなんやって」等、喜びの声が聞かれました。また、異年齢児や担任以外の保育者ともコミュニケーションを楽しみ、関わりが広がりました。

20歳のつどい (同窓会)

あいじ福祉会では、理念に基づき、在園中はもちろんのこと、卒園してからもお子さんの幸せを願い見守っています。この度20歳を迎えられた同窓生にお祝いの品をお送りしました。また、1/12に行われた黒部市二十歳のつどいの後、同窓生とその家族が来園してくださいました。在園中の写真を見たり、エピソードを語り合い、共に成長を喜び合う時間となりました。



